

令和6年9月2日
農林水産部

報道関係者各位

新たな県産種雄牛「丸藤3(まるふじ3)」号のデビューについて

本県では、和牛の改良と「総称山形牛」のブランド力の向上を図るため、優れた県産種雄牛の作出に取り組んでいます。

この取組みを通して生まれた「丸藤3」号は、歴代県産種雄牛の中で、枝肉重量、ロース芯面積、歩留基準値が歴代1位、バラの厚さ、上物率（4等級以上の割合）、口どけの良さを表すMUF A（一価不飽和脂肪酸）割合が歴代1位タイと種雄牛として能力が非常に高いことから、本日（9月2日）デビューします。

なお、現行の現場後代検定法となつてから、県産種雄牛として17頭目、藤良系の種雄牛として初めての選抜となりますので、是非、取材くださるようお願いいたします。

記

◆「丸藤3」号

◇ 生産者 金山町 加藤 優志 氏
(かとう まさし)

◇ 生年月日 令和元年6月5日

◇ 血統 産肉能力の評価が高い藤良系種雄牛「福之姫(ふくのひめ)」号を父に持つ。母「ふじみどり」の脂肪交雑の育種価(遺伝的能力)は県内上位クラス。

◇ 能力 歴代県産種雄牛の中で、枝肉重量、ロース芯面積、歩留基準値が歴代1位。バラの厚さ、上物率、MUF A割合が歴代1位タイ。脂肪交雑が歴代3位。



◆ 産子の枝肉成績(552:歴代1位、80.5:歴代1位タイの成績。)

枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²) (ロースの大きさ)	バラの厚さ(cm)	歩留基準値 ^{※1}	脂肪交雑 ^{※2} (BMS No.)	上物率(%) (4等級以上の割合)
<u>552</u>	<u>80.5</u>	<u>9.6</u>	<u>77.0</u>	10.0	<u>100.0</u>

◆ 推定育種価

MUF A割合 ^{※3} (一価不飽和脂肪酸)
<u>H</u>

【参考】これまでの最高値及び種雄牛

536	71.9	9.6	75.7	10.1	100.0
冬景21 (気高系)	冬景21 (気高系)	満開1 (気高系)	福秀165 (但馬系)	幸紀陸(気高系) 美勝喜(但馬系)	翼満開 (気高系)

H
幸紀陸(気高系) 福福照(但馬系) 徳次郎(但馬系)

※1 枝肉からどれ位の部分肉を得られるかを示す値。

※2 脂肪交雑(BMS No.)は霜降り度合いを示す値でNo.12が最も良い。

※3 MUFA割合の推定育種価(令和6年7月分析値)のランク(H:上位1/10以上、A:上位1/4以上、B:上位1/2以上、C:上位1/2未満)。

【問い合わせ先】

農林水産部畜産振興課
畜産ブランド推進主幹 鈴木 徹
TEL 023-630-2471

【報道監】

農林水産部次長 高橋和博